

業界ダントツNo.1 FAX機械情報

全国5,000ホール配信

無断での転載は
お断り申し上げます。

号外版

データCOMPASS

コンパス

2014/12/10
第39号GLOBAL
Amusementグローバルアミューズメント株式会社
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-12-2 クロスオフィス渋谷8FTEL 0120-519-113
FAX 03-6805-1029

～高継続トレンド、本格到来の予感!!～

試打レポート:ばちんこCR怪物くん デーモンの剣

グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。現在、ホール&メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。(雑誌 PIDEAにて「データDYNAMITE High School」を好評連載中)

社長
青山

皆様、こんにちは。グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹です。

早速ではございますが、本日も注目機の試打りレポートをご提供させていただきます。本日、記事をご送付いたしますのは、「ばちんこCR怪物くん デーモンの剣」。なんとこの機械、2015年の最大注目トレンド“高継続MAX”を一気に“継続87%”まで引き上げてくれました。システムの注目ポイントが目白押しの“怪物くん”を青山的視点で解説させていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

■約1500発×継続87%!! 既存MAX屈指の出玉力搭載!!

以下が「ばちんこCR怪物くん デーモンの剣」のスペック情報です。

| | | |
|---------------|---------|------|
| 大当たり確率 | 1/394.8 | |
| 突入率 | 52.50% | |
| 継続率 | 87% | |
| | 通常 | 電サポ中 |
| 15R確変(約1500個) | — | 88% |
| 4R確変(400個) | 47.5% | — |
| 電サポ有出玉なし確変 | 3% | 12% |
| 潜伏 | 2% | — |
| バトルモード突入時期待TY | 約9000個 | |

本機の注目ポイントは以下となります。

- ①平均連荘7.5回!!
連荘に飢えたプレイヤーに嬉しい高継続スペック
- ②“臨場感”と“わかり易さ”を両立!!
久々に体験する質の高い確変中バトル!!
- ③音・光・SE(効果)音・映像と役モノの同期等、
“打ち込んで磨き上げた印象”を凄く感じる演出バランス

本機の最大注目ポイントはいわずと知れた継続87%。バトル突入時の平均連荘回数は7.5回となりますので、牙狼等継続77%機(平均連荘4.4回)、北斗等の継続80%機(平均連荘5.0回)に比べ、圧倒的な連荘性能を誇ります。高TY機が主流となり、「確変に突入しても気持ち良い連荘は中々経験できない」という機械が多い中、コンスタントに7回以上の当たりを経験できるスペックは“連荘に飢えた”プレイヤーにとっては、“凄くやりがいを感じる機械”になると予想しています。且つ、バトル中の当たりは“ほぼ”(88%)15ラウンドの上、12%の出玉無し確変を引いた場合は、敵とのバトルは“引き分け”となる理に適った演出フロー。高継続スペック特有の「勝って当たり前、でも、もしかしたら負けるのでは?」というネガティブプレッシャーと、オオカミ男・フランケン・ドラキュラ等、“ダメキャラが中心のバトル”は「ありゃ、負けちゃうかも」という気持ちを煽ってくれ、絶妙な味付けに仕上がっています。そして時々挟む“引き分け”で突確を消化する論理整合性は「開発者とバトルについて語り合いたい」と思うほど、“スペックと版權素材の両方を活かした独自固有なグッドなバトル”と私は評価しています。

■試打ちで十分に磨き上げ、“気持ち悪さ”を感じない機械!!

もう1点、号外読者の皆様に、私が注目してほしい本機のポイントが、音・光・エフェクト・SE音・映像と役モノの同期感等において、「よく練り込んだな〜、」と感心する演出全体のバランス感です。演出量が多いので、好き嫌いはあると思いますが、バランスの悪さによる“気持ち悪さ感”を全く感じません。ド派手な筐体演出や大きなギミックに傾倒するトレンドがドンドン加速する中、「本当にこだわるべきポイントはそこではない」ということを改めて認識させてくれる出来栄えになっています。「怪物くんって、MAXに合うのか?」なんて、安直に思ってしまう方もいると思いますが、“スペックの頑張り”と“練り込みの頑張り”をビシビシ感じる機械ですので、ぜひ、号外読者の皆様も1回打ち込んでみてください。

本日も最後までお読み頂きありがとうございました。フンガー!!

2015年1月29日・30日 青山 直伝!!『エクセルを使ったスペック分析講座』開催!!グローバルアミューズメント(株)HPからお申込みください!!